

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年03月31日

計画の名称	掛川市における下水道施設の防災・安全対策事業の推進 重点計画 (防災・安全)												
計画の期間	平成30年度 ~ 平成31年度 (2年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	掛川市												
計画の目標	下水道整備を行い安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境創造する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	80	A	80	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H30当初)	中間目標値	最終目標値 (H31末)
1	重要な幹線管渠のマンホール浮上防止対策の達成率を0%(H30)から100%(R1)にする。 重要な幹線管渠のマンホール浮上防止対策達成率 策定率(%) = マンホール浮上防止対策工事の実施数 / 浮上防止対策工事が必要な総数	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	掛川市	直接	掛川市	管渠(汚水)	改築	管渠施設耐震対策	マンホール浮上対策 54基	掛川市						80		策定済
											小計						80		
											合計						80		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 掛川市上下水道部下水道課にて評価を実施	事後評価の実施時期 令和3年3月
	公表の方法 掛川市ホームページに掲載
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	重要な幹線管渠のマンホール浮上防止対策達成率を100%にすることで、震災時における重要な幹線等の流下機能の確保、緊急輸送路の交通機能の確保を行うことができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
今後も引き続き、各種事業と調整し、災害から市民を保護するために防災対策を推進していく。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	重要な幹線管渠のマンホール浮上防止対策達成率	
	最終 目標値	100%
	最終 実績値	100%